

平成29年度 千葉県産米需要拡大推進功績者

(生産者及び出荷取扱業者)

氏名及び名称	主な推薦理由	推薦者
<p><small>かぶしきがいしゃ さくらいしやうてん</small> 株式会社 櫻井商店 (代表 櫻井義和) <銚子市四日市場町></p>	<p>昭和24年から米穀の集荷に従事し、多年にわたり地域生産米の品質向上及び集荷推進に努め、平成29年産米においては、出荷契約数量のほぼ100%の集荷実績を達成して組合員の模範となっている。</p> <p>また、長年にわたり地元において米穀小売業を営み、銚子商工会議所の会員として、銚子農産まつり等、地域のイベントにも積極的に参加して、千葉県産米の需要拡大に寄与し、その功績は顕著である。</p>	<p>千葉県米穀集荷商業協同組合理事長</p>
<p><small>かぶしきがいしゃ なべやしやうてん</small> 株式会社 鍋屋商店 (代表 齋藤敏夫) <大網白里市大綱></p>	<p>江戸時代(1827年)に創業し、昭和29年に有限会社を設立し、長年にわたり地元の大網白里市を始めとした千葉県の米を主に取り扱っている。</p> <p>生産者から米を買い付け、自社による検査体制を確立し、主に関東県内の事業所等を対象に販売を行い、千葉県産米の需要拡大に努めている。近年においては、千葉県産米を海外へ販売するなど、積極的な販促活動を進めている。</p>	<p>大網白里市長</p>

(販売業者及び消費者団体及び栄養・生活改善関係)

氏名及び名称	主な推薦理由	推薦者
<p>やしる じろう 野城 二郎 (株式会社 泉屋 米穀部長) ＜千葉市美浜区＞</p>	<p>入社以来、千葉県産米の玄米、精米の新規取扱店開拓に力を注ぎ、スーパー、飲食店をはじめ市内高校、病院、施設、老人ホームなど取引を成功させている。</p> <p>スーパーや支店などでマネキンを配置した試食販売を実施し、チラシを配布し千葉県産米のPRを行うとともに、イベントなどの機会にて県産米を使用した弁当を販売し、需要拡大に努めている。</p> <p>代表取締役からの信頼も厚く、千葉県米穀小売商業組合の理事も任されており、28年には三ツ星お米マイスターにもなっている。</p>	<p>千葉県米穀小売商業組合理事長</p>
<p>すずき やすたか 鈴木 康貴 (有限会社鈴木米店) ＜船橋市馬込西＞</p>	<p>入社以来ギフトに力を注ぎ、千葉県産コシヒカリを中心に用途に合わせて1kgからのギフトセットを展開して消費者に提供し、売り上げに貢献している。</p> <p>千葉県産コシヒカリ、ふさおとめ、合鴨農法のコシヒカリなどをごはんソムリエの資格を生かし、粒の大きさ、香り、甘味、食味、食感等を消費者へ自社のホームページ上で紹介し、千葉県産米を広く周知し県産米の需要拡大に貢献している。</p>	<p>千葉県米穀小売商業組合理事長</p>
<p>こだま なおこ 児玉 直子 (公益社団法人千葉県栄養士会) ＜千葉市稲毛区＞</p>	<p>千葉県栄養士会元理事として、食育・健康料理教室の企画運営の中心的な役割を務めるとともに、各種事業の講師や特定健診・保険指導に努めている。</p> <p>食育・健康料理教室の開催場所を大きく増やし、県内の様々な地域で実施している。県産米を使用し、ご飯を主食とした和食の良さを伝えている。開発したレシピは身近で入手できる旬の食材を用い価格も考慮したものであり、家庭でも簡単に作れると好評であり、需要拡大に大きく貢献している。</p>	<p>公益社団法人千葉県栄養士会会長</p>